

令和4年12月22日

盛岡市新型コロナウイルス感染症対策本部  
本部長 盛岡市長 谷 藤 裕 明 様

# 新型コロナウイルス感染症 対策に関する要望書

(第12回)

盛岡市議会災害対策会議  
盛岡市議会議長 竹 田 浩 久



## 1 情報提供・情報共有

- (1) 新型コロナウイルス感染症に対する取り組みの変化について、適時適切に広報すること。

## 2 感染症対策・医療体制強化

- (1) 医療機関の負担軽減のため、無料の検査キットを市民に配布すること。
- (2) 後遺症の実態調査を行うこと。
- (3) 後遺症外来や専門の相談窓口を設置すること。
- (4) 後遺症患者への医療費軽減策など支援策を講じること。
- (5) 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を防ぐため、これまでの基本的感染対策を引き続き徹底すること。

## 3 経済・雇用対策

- (1) 新たな経済対策の取り組みを講じること。
- (2) 長引く苦境に心が折れて倒産・廃業に追い込まれることのないよう、年末年始の相談窓口を設置し周知すること。
- (3) 中小企業・小規模事業者やフリーランスを含む個人事業主に対し、市独自の支援金を支給し、市として「1社もつぶさない」というメッセージを発信すること。

#### 4 教育支援

- (1) 冬季間に入ることから、教室内の湿度調整や換気などを適切に行うこと。